

2026 年度春期 法職茗荷谷研究室 入室試験要項

法職茗荷谷研究室入室試験（以下、「本試験」）、は、法科大学院進学・司法試験合格を目指す本学学生（科目等履修生・聴講生除く）が、法職茗荷谷研究員の会員（以下、「会員」という）になるための試験です。
本試験の合格者には、会員資格が付与され、また、受講義務としている講座があります。

付与される資格	①室員 ②ゼミ会員 ③学研連ゼミ会員 のいずれか。
資格期間	2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日の 6 ヶ月間。10 月以降は 9 月に秋期茗荷谷研究室入室試験を実施します。
受講義務科目 B コースのみ	①法律論文作成ゼミ＜刑法・憲法＞ 2026 年 4 月～7 月実施、全 13 回予定 ②基礎ゼミ＜民訴・刑訴＞：2026 年 8 月～9 月実施、全 18 回予定

※ 受講義務としているゼミや講座等の無断欠席が続く方、他室員の勉強の邪魔をする等、集団生活のルールを遵守できない方は除名処分とすることがあります。除名処分対象者には、理由の如何を問わず会費は返還できませんので予め了解したうえでお願いいたします。

※ 受講生が、講座・ゼミ・研究室等の運営に支障をきたす迷惑行為（※）に及んだ場合、申込資格及び受講・会員資格の停止または注意勧告その他の当該行為の支障を排除する措置の対象となり、損害賠償の請求を受けることがあります。
（※運営に支障をきたす迷惑行為には、講師等の指示に従わない行為、受講生等に対するハラスメント行為なども含まれます）。

1. 出願資格

- 2026 年 4 月 1 日時点で、中央大学在学学生（通信教育部生は含む。科目等履修生・聴講生は除く）の方。ただし、通信教育部生については「室員」資格の募集は行いません。
- キャリアセンターで募集している公務員を目指す方を対象とした茗荷谷キャンパス地下 2 階の「公務員研究室」を利用される方は、本会員資格（室員・ゼミ会員・学研連ゼミ会員）とは兼ねることができませんので注意してください。

＜会員の義務＞以下の点が、本会員の義務となりますので、予め了解したうえ、お願いいたします。

- 法職講座が指定する講座、ゼミおよびガイダンスに出席すること。学修計画と合致しない等の理由から欠席する場合は、必ず事前に担当講師に申し出ること。
- 法科大学院を受験した場合は、結果を法職事務室に報告すること。
※ 3 年生以上には毎年進路調査を行います。調査依頼を受けた場合は、必ず回答してください。
- 司法試験予備試験を受験した場合は、短答式、論文式および口述の各試験の受験票および成績表のコピーの提出。
- 「学校法人中央大学茗荷谷キャンパス学生研究フロア管理・使用基準」「法職茗荷谷研究会会員の心得」「茗荷谷キャンパス学生研究フロア使用の心得」の遵守を誓約すること。

2. 本会員の資格区分および会費等について

会員は、法職茗荷谷研究室カリキュラムのゼミ等の企画を受講することができます。また、茗荷谷キャンパス地下 2 階の学生研究フロアにあるゼミ室を利用することなどができます。会員の区分は次のとおりです。

法職茗荷谷研究室資格別比較表

資格	室員 ※1	ゼミ会員	学研連ゼミ会員
資格有効期間	2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日の 6 ヶ月間		
選択の条件	学研連等受験団体に所属していない	学研連等受験団体に所属していない	学研連等受験団体に所属している
法職茗荷谷研究室カリキュラム受講の可否	受講可	受講可	受講可
学生研究フロア（ゼミ室などの施設）の利用	利用可	利用可	利用可
定席・ロッカー	利用権を付与	ロッカーのみ利用権を付与 ※2	不可 （但し所属学研連等受験団体の自習席・ロッカーを使用）
会 費	12,000 円 （別途コンビニ入金手数料）	7,200 円 （別途コンビニ入金手数料）	6,000 円 （別途コンビニ入金手数料）

※1 室員で申し込んだ場合でも、試験結果によってはゼミ会員として合格する場合があります。

通信教育部生については、「室員」資格の募集は行いません。

※2 合格者数がロッカーの台数を超えた場合は、成績上位者から順にロッカーを割り当てます。試験結果によってはロッカーを使用できない場合がありますので、ご了承ください。

※3 資格期間開始後は、理由の如何を問わずにかかわらず返金できませんのでご注意ください。

【茗荷谷研究室について】

法職茗荷谷研究室は、100以上の数の定席を有し、室員は、日曜日や祝日も朝8時から夜11時まで利用可能です（大学都合による一部利用停止日を除く）。茗荷谷研究室では、PCの利用も認められておりますが、完全な個室スペースではないため、利用にあたっては周囲にご配慮をいただく必要があります。また、このような事情により、完全な静穏空間ではありませんので、周囲の音が過度に気になる方は、出願にあたり十分熟慮されるようお願いいたします。

3. 法職茗荷谷研究室のコースについて

法職茗荷谷研究室は、A～Cコースに分かれています（春期はAコースの募集はありません）。どのコースに申し込むことも可能ですが、コースの逆戻りはできません。（例：Cコース→Aコースのように、一度Cコースに在籍していた人がAコース入室を希望する）ただし、同じコースは可能です。（例：Bコース→Bコース）「4. 会員資格希望者の出願可能コース一覧表」とあわせて確認し、出願するコースを選んでください。

なお、受講が義務となる以下の「②基礎ゼミ＜民訴・刑訴＞：2026年8月～9月実施、全18回」については、基礎ゼミ専用の質問・相談コーナーを設置する予定はありません。したがって、2026年度春期試験を受験・合格されなかった場合、法職講座では、同期間での答案添削を受けることはできなくなりますので、注意してください。

コース	対 象	受講が義務となるカリキュラム
B	4月から、主に学修2年目で、民法・刑法・憲法の基本的知識を修得している方	<p>①法律論文作成ゼミ＜刑法・憲法＞ 2026年4月～7月実施、全13回 ※法律論文作成ゼミの詳細は、法律論文作成ゼミ＜刑法・憲法＞募集要項をご確認ください。 ※ 会費とは別に受講料20,800円（別途コンビニ入金手数料）が必要になります。 ※ 本試験は4月からの『法律論文作成ゼミ＜刑法・憲法＞』受講資格認定試験を兼ねていますので、別途の試験受験料はかかりません。</p> <p>②基礎ゼミ＜民訴・刑訴＞：2026年8月～9月実施、全18回 ※詳細は、基礎ゼミ＜民訴・刑訴＞募集要項（6月掲載予定）を確認ください。 ※受講資格認定試験を実施します。当該試験において、著しく成績が不良と判断される場合には、受講を認めないことがあります。 ※ 受講料は、会費に含まれているのでかかりません。</p>
C	4月から主に学修3年目以上になる方	

基礎ゼミは、在籍していないコースの受講が可能です（「コース外受講」例：Bコースの在籍者が、基礎ゼミ＜民法＞を受講する。）。その場合一般枠で申込が必要となり、別途受講料が必要になります。

4. 会員資格希望者の出願可能コース一覧表

次の表で、出願コースを確認し、受験手続をとってください（会費の納入には別途コンビニ支払いに伴う手数料がかかります）。

1) 資格期間	2026年4月1日～2026年9月30日		
2) 出願コース	Bコース・Cコース		
3) 出願資格	室員	ゼミ会員	学研連ゼミ会員
4) 資格期間中の会費	12,000円	7,200円	6,000円
5) 選考方法	2025年司法試験予備試験論文式試験受験者で書類選考〔筆記試験免除〕を希望する者	書類選考（司法試験予備短答式試験の成績票および論文式試験の成績票を法職事務室に提出すること。）	
	上記に該当しない者	筆記試験（論文・択一）	

5. 入室試験・書類選考について

1. 出願資格	2026 年 4 月 1 日の時点で、中央大学在学生（通信教育部生含む。科目等履修生・聴講生除く。）であること。																																																									
2. 受験申込期間	2026 年 1 月 20 日（火） ～ 2026 年 2 月 7 日（土） 23：59 まで Web ページ「受講料等申込フォーム」からの申し込みとなります。申込方法は後述を参照ください。																																																									
3. 試験日程	<Bコース>2026 年 3 月 4 日（水） / <Cコース>2026 年 3 月 5 日（木）																																																									
4. 試験実施方法	※対面形式で実施します。ただし、感染症拡大や、天候等による大規模交通遅延が予想されるなどの理由により、実施方法を変更する場合があります。 <div>試験当日持参するもの</div> <ul style="list-style-type: none">・学生証・判例解説付でない六法・筆記用具（黒のペンまたはボールペン、鉛筆、消しゴム等） <div>受験事前準備・注意事項</div> <ul style="list-style-type: none">・受験番号と試験実施教室を試験日前日までに manaba でお知らせします。試験実施前までに各自確認してください。・論文問題はすべて黒のペンまたはボールペン（消しゴム等で消せるものは不可）で解答してください。・択一問題は鉛筆で解答してください。・受験科目のうち未受験科目がある場合は、入室資格、各種ゼミ受講資格をともに不合格とします。 <div>出題内容・出題範囲・参照物の可否</div> <div>Bコース</div> <table><tr><th>形式</th><th>試験科目</th><th>出題数</th><th>集合時間</th><th>試験時間</th><th>出題範囲</th><th>参照物</th></tr><tr><td rowspan="3">論文</td><td>民法</td><td>1 問</td><td>9:45</td><td>10:00～11:00</td><td>別冊ジュリスト「民法判例百選Ⅰ・Ⅱ第9版〔No. 262・263〕掲載の判例を素材とした事例問題を出题します。</td><td rowspan="3">判例解説付でない六法のみ参照可</td></tr><tr><td>刑法</td><td>1 問</td><td>11:15</td><td>11:30～12:30</td><td>別冊ジュリスト「刑法判例百選Ⅰ・Ⅱ第8版〔No. 250・251〕」掲載の判例を素材とした事例問題を出题します。</td></tr><tr><td>憲法</td><td>1 問</td><td>13:15</td><td>13:30～14:30</td><td>別冊ジュリスト「憲法判例百選Ⅰ・Ⅱ第7版〔No. 245・246〕」掲載の判例を素材とした事例問題を出题します。</td></tr><tr><td>択一</td><td>刑法・憲法</td><td>30 問</td><td>14:45</td><td>15:00～16:00</td><td>司法試験予備試験や司法試験の過去問題から出题します。</td><td>参照不可</td></tr></table> <div>Cコース</div> <table><tr><th>形式</th><th>試験科目</th><th>出題数</th><th>集合時間</th><th>試験時間</th><th>出題範囲</th><th>参照物</th></tr><tr><td rowspan="2">論文</td><td>民法</td><td>1 問</td><td>9:45</td><td>10:00～11:00</td><td>特定の範囲を設けません。</td><td rowspan="2">判例解説付でない六法のみ参照可</td></tr><tr><td>会社法</td><td>1 問</td><td>11:15</td><td>11:30～12:30</td><td>特定の範囲を設けません。</td></tr><tr><td>択一</td><td>憲法・民法・刑法</td><td>40 問</td><td>13:15</td><td>13:30～14:30</td><td>司法試験予備試験や司法試験の過去問題から出题します。</td><td>参照不可</td></tr></table>	形式	試験科目	出題数	集合時間	試験時間	出題範囲	参照物	論文	民法	1 問	9:45	10:00～11:00	別冊ジュリスト「民法判例百選Ⅰ・Ⅱ第9版〔No. 262・263〕掲載の判例を素材とした事例問題を出题します。	判例解説付でない六法のみ参照可	刑法	1 問	11:15	11:30～12:30	別冊ジュリスト「刑法判例百選Ⅰ・Ⅱ第8版〔No. 250・251〕」掲載の判例を素材とした事例問題を出题します。	憲法	1 問	13:15	13:30～14:30	別冊ジュリスト「憲法判例百選Ⅰ・Ⅱ第7版〔No. 245・246〕」掲載の判例を素材とした事例問題を出题します。	択一	刑法・憲法	30 問	14:45	15:00～16:00	司法試験予備試験や司法試験の過去問題から出题します。	参照不可	形式	試験科目	出題数	集合時間	試験時間	出題範囲	参照物	論文	民法	1 問	9:45	10:00～11:00	特定の範囲を設けません。	判例解説付でない六法のみ参照可	会社法	1 問	11:15	11:30～12:30	特定の範囲を設けません。	択一	憲法・民法・刑法	40 問	13:15	13:30～14:30	司法試験予備試験や司法試験の過去問題から出题します。	参照不可
形式	試験科目	出題数	集合時間	試験時間	出題範囲	参照物																																																				
論文	民法	1 問	9:45	10:00～11:00	別冊ジュリスト「民法判例百選Ⅰ・Ⅱ第9版〔No. 262・263〕掲載の判例を素材とした事例問題を出题します。	判例解説付でない六法のみ参照可																																																				
	刑法	1 問	11:15	11:30～12:30	別冊ジュリスト「刑法判例百選Ⅰ・Ⅱ第8版〔No. 250・251〕」掲載の判例を素材とした事例問題を出题します。																																																					
	憲法	1 問	13:15	13:30～14:30	別冊ジュリスト「憲法判例百選Ⅰ・Ⅱ第7版〔No. 245・246〕」掲載の判例を素材とした事例問題を出题します。																																																					
択一	刑法・憲法	30 問	14:45	15:00～16:00	司法試験予備試験や司法試験の過去問題から出题します。	参照不可																																																				
形式	試験科目	出題数	集合時間	試験時間	出題範囲	参照物																																																				
論文	民法	1 問	9:45	10:00～11:00	特定の範囲を設けません。	判例解説付でない六法のみ参照可																																																				
	会社法	1 問	11:15	11:30～12:30	特定の範囲を設けません。																																																					
択一	憲法・民法・刑法	40 問	13:15	13:30～14:30	司法試験予備試験や司法試験の過去問題から出题します。	参照不可																																																				
5. 受験料	1,300 円（別途コンビニ入金手数料） ※ コンビニでのお支払いの際は、別途手数料がかかります。コンビニ支払いおよび、手数料に関する詳細は「法職講座各種お申し込み方法について」(P.4) をご参照ください。																																																									

※本試験は、受験時点での受験者の学修達成度把握を目的とした試験のため、問題および答案の返却はいたしません。

<書類選考>

B・C各コースの入室希望者で2025年司法試験予備試験論文式試験受験者の方は、筆記試験に代えて書類選考を受験することができます。該当する方で書類選考を希望する場合は、コンビニで受験料をお支払い後、出願受付期間内に所定のフォーム(<https://forms.gle/PvHgsestLEQCgub89>)から申請を行ってください。なお、2025年司法試験予備試験論文式試験の成績表のアップロードが必要となります(フォームには、**全学メールでログインしてください**)。

<振替試験>

やむを得ない事情により認定試験日に受験ができない方は、以下の詳細を確認の上、申請期間中に振替試験受験の申請を行ってください。

申請方法	①氏名 ②学籍番号 ③茗荷谷研究室所属有無 ④振替希望理由(客観的に受験できないことを証明できる書類必須)が必要となります。以下リンクのGoogleフォームへ回答・該当する資料をアップロードの上、申請期間内に送信してください。 [アップロードする該当資料] 客観的に受験できないことを証明できる書類 Googleフォームリンク： https://forms.gle/uVfaTS4mKAbfEi3dA ※全学メールでログインしてください。 ※振替試験日以外での振替試験の設定は一切ございません。 ※ご不明点がある場合は送信期限に間に合うように法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)へお問い合わせください。
振替受験申請期間	2026年1月20日(火)～2月7日(土)23:59まで
振替試験日程	<Bコース>2026年3月6日(金)10:00～15:00 <Cコース>2026年3月6日(金)10:00～13:45 ※具体的な実施スケジュールは、受験者の方に個別にご連絡いたします

※ 振替希望理由により、振替受験が認められない場合もあります。

※ 振替試験申請締切後、①二親等内の親族の死亡 ②傷病の場合に限り、各コースの認定試験日の前日(Bコースは3月3日、Cコースは3月4日)23:59まで、上記期間外の申請を認めます。状況が分かり次第直ちに法職事務室(houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp)へ連絡してください。この場合でも、本来の試験日に受験をすることができないことを証明する書類が必要となります。

<受験申込方法>

以下(1)～(4)に沿ってお申し込みください。

申込方法に関する詳細は、[法職講座各種お申し込み方法について](#)もしくは右のQRコードからご確認ください。

- (1) 申込期間中に「[受講料等申込フォーム](#)」にアクセスし、申し込みに必要な情報を入力してください。フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、まず「法職(茗荷谷)」を選択し、自身の申込内容によって以下のいずれかを選択してください。



コース	申込内容	補足
Bコース	46:B春_室員(LT認定)	「法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>」の受講資格認定試験を兼ねています。本試験の受験手続を済ませた方は、「法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>」の受講資格認定試験に自動的にエントリーしたことになりますので、法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>の受講資格認定試験の申込みは不要です。
	47:B春_ゼミ会員(LT認定)	
	48:B春_学研連ゼミ会員(LT認定)	
Cコース	49:C春_室員	
	50:C春_ゼミ会員	
	51:C春_学研連ゼミ会員	
書類選考	52:B春_書類	2025年司法試験予備試験論文式試験受験者の方
	53:C春_書類	

- <受講料等申込フォーム>に入力するメールアドレスについて>
必ず「全学メール アドレス」を使用し、お申込みください。
icloud.comのドメイン は不着・誤着が生じますので使用しないでください。
※ 本試験（Bコース）は、「法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>」の受講資格認定試験を兼ねていますので「法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>」の受講資格認定試験の申込の必要はありません。
- (2) 入力したメールアドレス宛に、「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い（コンビニ）」という件名でメールが届きます。申し込んだ内容とお支払い受付番号などの登録に必要な情報が記載されています。記載内容が申込内容と一致しているか、必ずご確認ください。
- (3) メールに記載してある支払方法に従って、期限までにコンビニエンスストアで、受験料 1,300 円（別途コンビニ入金手数料）をお支払いください。
- 1) 領収書（レシート）は入金完了の証明となりますので、大切に保管してください。
- 2) 手数料に関するの詳細は、前述にてご案内しております「法職講座各種お申し込み方法について」（記載の URL もしくは QR コード）をご参照ください。
- 3) **いったん納入された受験料は、特別な事情がない限り、返金いたしません。** 申込手続きは慎重に行ってください。
- (4) お支払完了後、受講料等申込フォームに入力したメールアドレス宛に、入金確認メール（件名「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】入金確認いたしました」）が届きましたら申込完了となります。申込完了後、manaba コース「法職講座：入室試験春●コース」に登録いたします。試験に関する各種情報を掲載いたしますので随時確認してください。
[中央大学 manaba](#) ←リンク
- ※ 入金確認メールが届いたことを確認できるまでは申し込みが完了しておりません。出願受付期間内にメールを受信したことを必ず確認してください。万が一、入金完了後入金確認メールが届かなかった場合は、至急、法職事務室までご連絡ください。
- ※ 受験申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で、受験不能となった場合は、法職事務室までお申し出ください。
- ※ 通信教育部生は、前述に加え、申込期間内に「**顔写真データ（証明写真のように正対していること）**」をメール添付にて法職事務室（宛先：houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp）までお送りください。ご提出いただき次第、申込完了となります。受験する試験ごとにお送りいただく必要がございますので、過去に写真データお送りいただいた場合でも、改めてお送りいただけますようお願いいたします。


6. 合格発表・入室手続き等について

1. 合格発表	2026 年 3 月 12 日（木）10:00（予定） manaba コース「入室試験春 B コース」内コースニュースへの掲載 ※合格した方には、本試験申し込みの際に「受講料等申込フォーム」に入力されたメールアドレス宛に「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い（コンビニ）」という件名のメールが届きます。 詳細は後述の「4. 受講申込手続」をご参照ください。																																								
2. 受講申込期間	2026 年 3 月 12 日（木）～ 3 月 16 日（月）23:59 まで ※ <u>いかなる理由であっても入室手続き期間後の、入室手続きは受け付けられません。</u>																																								
3. 会 費	<table><tr><th>コース</th><th colspan="3">Bコース</th><th colspan="3">Cコース</th></tr><tr><th>資格</th><th>室員</th><th>ゼミ会員</th><th>学研連ゼミ 会員</th><th>室員</th><th>ゼミ会員</th><th>学研連ゼミ 会員</th></tr><tr><th>金額 (A)</th><td>12,000 円</td><td>7,200 円</td><td>6,000 円</td><td>12,000 円</td><td>7,200 円</td><td>6,000 円</td></tr><tr><th>その他(B)</th><td colspan="3">法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>受講料 20,800 円も合わせてご入金ください。</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><th>お支払金額 (A)+(B)+手数料</th><td>33,234 円</td><td>28,269 円</td><td>27,069 円</td><td>12,269 円</td><td>7,403 円</td><td>6,203 円</td></tr></table>						コース	Bコース			Cコース			資格	室員	ゼミ会員	学研連ゼミ 会員	室員	ゼミ会員	学研連ゼミ 会員	金額 (A)	12,000 円	7,200 円	6,000 円	12,000 円	7,200 円	6,000 円	その他(B)	法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>受講料 20,800 円も合わせてご入金ください。			-	-	-	お支払金額 (A)+(B)+手数料	33,234 円	28,269 円	27,069 円	12,269 円	7,403 円	6,203 円
コース	Bコース			Cコース																																					
資格	室員	ゼミ会員	学研連ゼミ 会員	室員	ゼミ会員	学研連ゼミ 会員																																			
金額 (A)	12,000 円	7,200 円	6,000 円	12,000 円	7,200 円	6,000 円																																			
その他(B)	法律論文作成ゼミ<刑法・憲法>受講料 20,800 円も合わせてご入金ください。			-	-	-																																			
お支払金額 (A)+(B)+手数料	33,234 円	28,269 円	27,069 円	12,269 円	7,403 円	6,203 円																																			

4. 受講申込手続	<p>以下(1)～(4)に沿ってお申込みください。</p> <p>(1) 合格発表日当日、合格した方には、本試験申し込みの際に「受講料等申込フォーム」に入力されたメールアドレス宛に「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い（コンビニ）」という件名のメールが届きます。内容は、お支払い受付番号などの「会費」の入金に必要な情報です。記載内容に誤りがないか必ずご確認ください。</p> <p>※申込の際は、必ず全学メールアドレス(g.chuo-u.ac.jp)を使用してください。</p> <p>※可否の確認は、メール着信で確認するのではなく、manaba コース「法職講座：入室試験春●コース」コースニュースで、必ず確認してください。</p> <p>(2) メールに記載してある支払方法に沿って、入室手続期間内にローソンで会費を入金してください。 お支払いは、ローソンでしか行えません。</p> <p>※領収書（レシート）は入金完了の証明となりますので破棄せず大切に保管してください。</p> <p>※いったん納入された会費は、いかなる理由であっても返還いたしません。申込手続きは慎重に行ってください。</p> <p>(3) お支払完了後、(1)のメールアドレス宛に、入金確認メール（件名「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】入金確認いたしました」）が届きましたら受講申込完了となります。</p> <p>※入金確認メールが届いたことが確認できるまでは、申し込みが完了していません。入室手続期間内にメールを受信したことを必ず確認してください。万が一入金完了後、入金確認メールが届かなかった場合は、至急法職事務室までご連絡ください。</p> <p>(4) (1)～(3)手続きを完了した在学生には、学生証に茗荷谷キャンパス地下2階学生研究フロア使用権限を付与します。(2026年4月1日～2026年9月30日)。学生証を機械にかざし、学生研究フロアに入ることが出来ます。</p> <p>※学研連等研究室14団体所属の方は、試験とは別に、各団体からの申請に基づき学生用に使用権限が付与されます。</p>
-----------	---

7. 個人情報の取扱について

- 個人情報について、法職事務室では「中央大学個人情報保護規程」および「中央大学個人情報保護方針（プライバシーポリシー）」に基づき、適切に取り扱います。
- 法職講座運営委員会が実施する企画の受講者および法職研究室員の情報は、法職講座運営委員長の許可を得た者のみが閲覧します。
また、可否調査・成績分析・法職講座の教育効果の検証・業務依頼及び指導上の参考とする以外の目的では使用いたしません。
- 優秀者を顕彰することを目的として、試験の成績優秀者の氏名を法職事務室掲示板に掲出しますので、予めご了承ください。
- 本試験の実施に関する業務や各種手続きに関する事項等で、本学学生証の写真を流用する場合がございますのであらかじめご了承ください。

<p>【お問合せ】 中央大学法職事務室（茗荷谷） Tel：03-5978-4153</p> <p>【窓口受付時間】 月曜日～金曜日 10：00～17：00</p> <p>※ 受付時間は、諸事情により変更することがあります。その場合、右の公式Web サイトにてお知らせ致します。</p>	<p>公式Web サイト (QR)</p> 
--	---